

平成22年 1 月の結果 (二人以上の世帯)

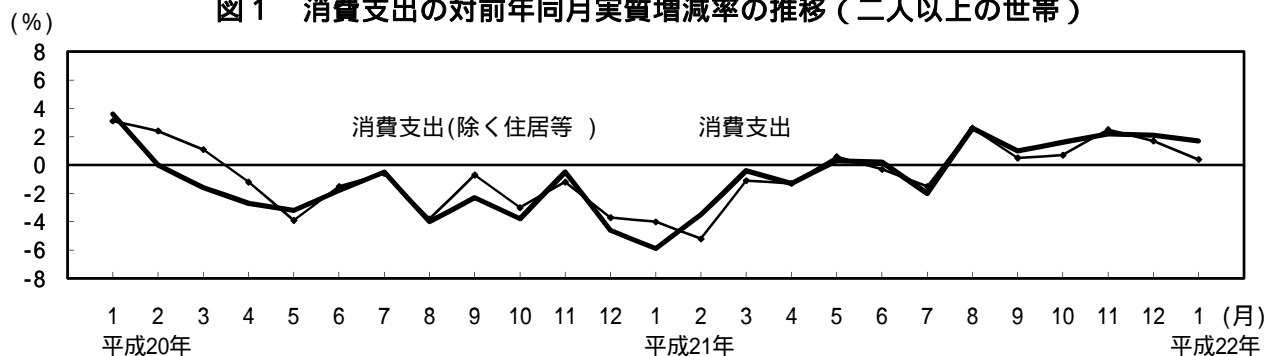
二人以上の世帯

消費支出は、1世帯当たり 291,918 円			
前年同月比	実質 1.7%の増加 名目 0.2%の増加	前月比(季節調整値)	実質 1.3%の減少
消費支出(除く住居等)は、			
前年同月比	実質 0.4%の増加 名目 1.1%の減少	前月比(季節調整値)	実質 1.9%の減少
うち勤労者世帯の実収入は、		うち勤労者世帯の消費支出は、	
前年同月比	実質 0.5%の減少 名目 2.0%の減少	前年同月比	実質 1.5%の増加 名目 0.0%

：「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。以下同じ。

1 消費支出の推移

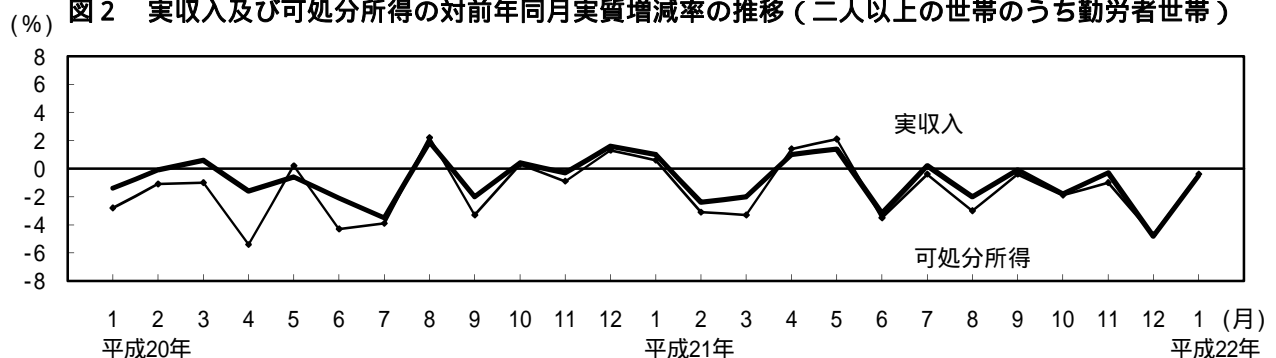
図1 消費支出の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯)



	平成21年												平成22年
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
消費支出	-5.9	-3.5	-0.4	-1.3	0.3	0.2	-2.0	2.6	1.0	1.6	2.2	2.1	1.7
消費支出(除く住居等)	-4.0	-5.2	-1.1	-1.3	0.6	-0.3	-1.5	2.6	0.5	0.7	2.5	1.7	0.4

2 勤労者世帯の収入の推移

図2 実収入及び可処分所得の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



	平成21年												平成22年
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
実収入	1.0	-2.4	-2.0	1.0	1.4	-3.2	0.2	-2.0	-0.1	-1.8	-0.3	-4.8	-0.5
可処分所得	0.6	-3.1	-3.3	1.4	2.1	-3.5	-0.4	-3.0	-0.4	-1.9	-1.0	-4.7	-0.4
消費支出	-5.7	-1.0	0.7	0.4	1.8	-0.9	-1.6	1.2	0.6	0.6	0.1	0.1	1.5
平均消費性向	-5.8	1.6	3.7	-1.0	-0.3	1.4	-0.9	3.5	0.8	2.0	1.0	2.3	1.7

*：対前年同月ポイント差

3 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（平成22年 1 月 - 二人以上の世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減 率 へ の 寄 与 度 (%)	摘 要	備 考
		名 目	実 質			
消 費 支 出	291,918	0.2	1.7	1.7		6 か月連続の実質増加
食 料	64,256	0.4	2.3	0.52	<増 加> 外食,調理食品など	2 か月連続の実質増加
住 居	16,291	5.9	6.4	0.34	<増 加> 家賃地代,設備修繕・維持	2 か月ぶりの実質増加
光 熱 ・ 水 道	26,136	-4.5	1.4	0.13	<増 加> 電気代,上下水道料	2 か月ぶりの実質増加
家具・家事用品	9,355	4.1	10.2	0.31	<増 加> 家庭用耐久財,室内装備・装飾品など	4 か月連続の実質増加
被 服 及 び 履 物	12,997	-5.0	-3.7	-0.17	<減 少> 和服,洋服など	2 か月ぶりの実質減少
保 健 医 療	12,368	-2.7	-1.6	-0.07	<減 少> 保健医療サービス	6 か月ぶりの実質減少
交 通 ・ 通 信	38,222	13.4	11.3	1.30	<増 加> 自動車等関係費,通信	2 か月連続の実質増加
教 育	11,258	-7.3	-8.0	-0.33	<減 少> 授業料等	3 か月ぶりの実質減少
教 養 娛 楽	28,882	-0.1	3.1	0.30	<増 加> 教養娯楽用耐久財,教養娯楽用品	7 か月連続の実質増加
その他の消費支出	72,153	-3.2	(-1.7)	(-0.45)	<減 少> 諸雑費,こづかいなど	2 か月連続の減少

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

2 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

中 分 類

品 目

< 増加項目 >

実質寄与度

自動車等関係費	[1.21]	自動車購入,自動車等関連用品
教養娯楽用耐久財	[0.60]	テレビ,パーソナルコンピュータ
家賃地代	[0.24]	民営家賃,地代
外食	[0.23]	和食,洋食
通信	[0.21]	移動電話通信料
家庭用耐久財	[0.15]	電気冷蔵庫,応接セット
電気代	[0.13]		

< 減少項目 >

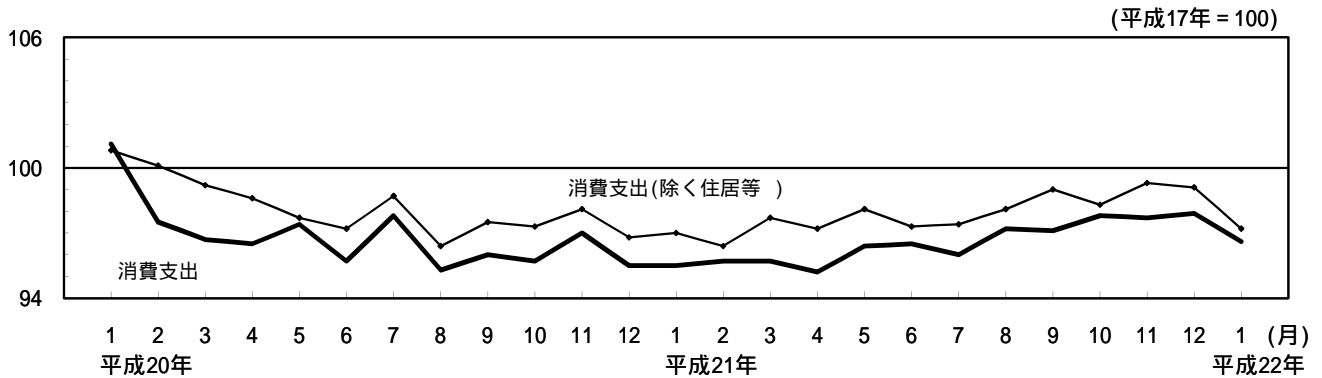
諸雑費	[-0.39]	葬儀関係費
授業料等	[-0.35]	私立大学,専修学校
保健医療サービス	[-0.14]	他の入院料*,出産入院料
交際費	[-0.12]	贈与金

注1 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

2 交際費の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

* 「他の入院料」とは、「出産入院料」以外の入院料をいう。

図3 消費支出（季節調整済実質指数）の推移（二人以上の世帯）



	平成21年												平成22年
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
消費支出	95.5	95.7	95.7	95.2	96.4	96.5	96.0	97.2	97.1	97.8	97.7	97.9	96.6
対前月変化率(%)	0.0	0.2	0.0	-0.5	1.3	0.1	-0.5	1.3	-0.1	0.7	-0.1	0.2	-1.3
消費支出(除く住居等)	97.0	96.4	97.7	97.2	98.1	97.3	97.4	98.1	99.0	98.3	99.3	99.1	97.2
対前月変化率(%)	0.2	-0.6	1.3	-0.5	0.9	-0.8	0.1	0.7	0.9	-0.7	1.0	-0.2	-1.9

注1 季節調整の方法は、センサス局法(X-12-ARIMA)を用いた。

2 季節調整値は、毎年1月結果公表時に、過去にさかのぼって改定している。

4 勤労者世帯の収支

表2 収支の内訳（平成22年1月 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度(%)	備 考
		名 目	実 質		
実 収 入	434,344	-2.0	-0.5	-0.5	6か月連続の実質減少
世 帯 主 収 入	358,523	-1.1	0.4	0.34	4か月ぶりの実質増加
定 期 収 入	350,193	-0.9	0.6	0.51	4か月ぶりの実質増加
配 偶 者 の 収 入	47,239	-5.5	-4.1	-0.45	2か月連続の実質減少
う ち 女 性	47,078	-4.8	-3.4	-0.38	2か月連続の実質減少
他の世帯員収入	7,606	-20.8	-19.6	-0.42	12か月連続の実質減少
非 消 費 支 出	72,116	-2.7	-	-	2か月連続の減少
可 処 分 所 得	362,227	-1.9	-0.4	-	8か月連続の実質減少
消 費 支 出	321,633	0.0	1.5	-	6か月連続の実質増加
平均消費性向(%)	88.8	(前年同月) (ポイント差)			季節調整値でみると、73.5%で、前月に比べ、2.1ポイントの低下となった。
		87.1	1.7		